

あなたも明日から創薬研究者

日時: 2013年10月26日(土) 10:00~12:00

会場: 東北大学 青葉山キャンパス 青葉記念会館 4階

協賛: モレキュラーデバイスジャパン株式会社/ベックマン・コールター株式会社、
GEヘルスケア・ジャパン株式会社、プロメガ株式会社

10:00 ▶ 10:40

創薬スクリーニングに関わる

モレキュラーデバイス社/ベックマンコールター社の自動化製品群

モレキュラーデバイスジャパン(株) マーケティングアプリケーションマネージャー 泉 国辰 氏

新薬開発において膨大な化合物ライブラリから目標薬剤候補を絞り込むには相当な労力・時間とコストがかさみます。モレキュラーデバイス社製品とベックマンコールター社製品のシステム構築によるアッセイ開発・スクリーニング・評価等でのブレイクスルーをご紹介します。

10:40 ▶ 11:20

IN Cell Analyzer 2000を用いた、

多様化するサンプルに対するイメージングサイトメーター技術のアプローチ

GEヘルスケア・ジャパン株式会社 ライフサイエンス統括本部 サイエントフィックサポート営業部リサーチ1課 高田 元 氏

接着細胞であっても剥がすことなく、細胞体や各種オルガネラの形態変化、シグナル活性、分子局在の変化といった、様々な情報を数値評価することが可能なイメージングサイトメーターの技術、および、その実験例をご紹介します。

11:20 ▶ 12:00

発光技術を用いた最新のバイオアッセイシステム

プロメガ株式会社 テクニカルサービス部 大田 光徳 氏

プロメガの新しいルシフェラーゼ「NanoLuc」について、レポーターアッセイを用いたスクリーニングの実例をご紹介します。さらに、発光技術を応用した多様なセルベースアッセイ製品より、酸化ストレス、代謝関連の検出試薬をご紹介します。

公開シンポジウム

東北からの創薬

～ バイオバンクとアカデミア創薬の融合 ～

日時: 2013年10月26日 13:00 ~ 17:30

会場: 東北大学 青葉山キャンパス
青葉記念会館 4階

詳細は下記URLをご覧ください。
<http://www.pford.med.tohoku.ac.jp/>

同日午後開催

多くの皆様の参加をお待ちしています。
参加者には軽食を差し上げます。
(先着60名様)

【問合せ先】

東北大学大学院医学系研究科
大型創薬研究基盤を活用した
創薬オープンイノベーションの推進
実務委員会事務局

担当: 清水、辻田、菅原

TEL: 022-717-8079

FAX: 022-717-8083

Mail: pford@med.tohoku.ac.jp